

ST-TCR / ST-Z
#19 / #190

Birth Racing Project

Press release - 2019. 7.20-21



Race Report



Audi Sport
customer racing



Customer Racing



AMG
MOTORSPORT



Super Taikyu 2019 Series Round-4 / AUTOPOLIS

(2019.7.20-21)

ST-TCR / ST-Z
#19 / #190

Birth Racing Project

Press release - 2019. 7.20-21

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP はスーパー耐久シリーズ2019第4戦オートポリスを、レースウィーク中続いた悪天候の中、ST-TCRクラスのAudi RS3 LMSは予選ではサクセスウェイトに苦しめられ7位に沈み、決勝は序盤順調にポジションを上げますが、中盤にハーフWETでのスリックタイヤの路面に足をすくわれ、クラッシュで痛恨のリタイアとなりました。そしてST-ZクラスのAMG GT4は木曜日のレースウィークからクラッシュ車両が続出する中、決勝のゴールまでノートラブルを貫き、予選2位から決勝はクラス優勝で荒れたレースを征しました

【7月18日(木)フリー】 天候:雨 路面:Wet/DRY 気温24℃

レースウィークは木曜日からスタートしました。2台共に走り出しから雨量も多くレインタイヤで状況を見ながらテストメニューをこなし、木曜日のフリー走行を終えました。

【7月19日(金)フリー】 天候:曇り/雨 路面:HavyWet 気温26℃

雨の降る中、難しい路面をスリックタイヤで走行を行い、予選・決勝のデータ取りとドライバーのコンディション適用の練習の為周回を重ねました。2台共にピットインを繰り返し精神的に周回とセットアップを進めていきますが、フリー走行終盤に19号車Audi RS3 LMSに電装系のトラブルが発生して、明日の予選に向けて、トラブル改善及びミッション及びタービンの交換のメンテナンスを行いました。



ST-TCR / ST-Z
#19 / #190

Birth Racing Project

Press release - 2019. 7.20-21

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【7月20日(土)公式予選】 天候:雨／曇り 路面:WET →DRY 気温:28℃

公式予選がいよいよ始まりました。天候は朝まで降り続いた雨が上がり、路面コンディションは改善の方向に向かいますが、まだコース上はーフウェットという非常に微妙な難しいコンディションでの予選開始となりました。19号車AudiはAドライバーの太田侑弥選手が、スリックタイヤでアタックを開始して2' 01.501でクラス6位で予選を終えました。続くBドライバーの松本武士選手も回復した路面コンディションにスリックタイヤでアタックし、太田侑弥選手を凌ぐ2' 00.060を記録しますが、惜しくもクラス6位となりましたが、A・Bドライバーの合算タイムでは、クラス7番手となり、序盤戦好調で表彰台の常連であったAudi勢は軒並み、サクセスウェイトに苦しめられ後方に沈みました。

Cドライバーの篠原拓郎選手は雨が降り出す中、レインタイヤで見事なアタックを見せクラス1位で予選を終えました。190号車AMGはAドライバーの奥村浩一選手がアタックし、2' 01.108でクラス2位となり、続くBドライバーの水谷晃選手もドライコンディションとなった路面にスリックタイヤでアタックし、2' 01.894を記録し合算でクラス2番手から決勝レースを戦う事になりました。Cドライバー山脇 大輔選手も少ない走行時間の中で順調にコースコンディションにも慣れ、無事に予選を終え決勝に向けて準備を整えました。



【第4戦オートポリスST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:太田 侑弥 コース:WET→DRY タイヤ:スリック 2' 01.501 クラス6位
Bドライバー:松本 武士 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 00.060 クラス6位
Cドライバー:篠原 拓朗 コース:WET タイヤ:レイン 2' 08.686 クラス1位

1位 No.75	AZIMUTH CIVIC TCR	3'58.931
2位 No.10	IDI GOLF GTI TCR	3'59.132
3位 No.97	Modulo CIVIC	3'59.159
4位 No.22	WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	4'00.694
5位 No.45	BRIN・NAUB RS3 LMS	4'00.840
6位 No.65	Phenomen Mars Audi RS3 LMS	4'01.390
7位 No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	4'01.561
8位 No.108	冴えカノfineレーシングwithRFC	5'04.257
9位 No.501	KCMG Annika CIVIC TCR	-----

【第4戦オートポリスST-Zクラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:WET→DRY タイヤ:スリック 2' 01.108 クラス2位
Bドライバー:水谷 晃 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 01.894 クラス2位
Cドライバー:山脇 大輔 コース:WET タイヤ:レイン 2' 15.627 クラス2位

1位 No.3	ENDLESS AMG GT4	3' 57.835
2位 No.190	BRP Mercedes AMG GT4	4' 03.002



【7月21日(日)決勝】 天候:曇り/晴れ 路面:WET→DRY 気温24℃

【19号車 BRP Audi Mie RS3 LMS 決勝レース経過】

レースウィーク中、毎日難しい路面コンディションとなり、決勝のスタート時も路面はウェットですが、天候は曇りとなり、レース序盤でドライコンディションに変わる事が予想される中、レインタイヤで篠原選手がスタートを担当して、数週で7位から5位までポジションを上げて、路面が乾き始めたタイミングでスリックタイヤに交換とドライバーチェンジを行うタイミングで、FCYとなりベストタイミングでコースに復帰して2位まで順位を上げる事に成功し、続く太田選手もまだレコードラインのみドライコンディションという難しい路面に悪戦苦闘しながらも走行しますが、T6で立ち上がりのラインを外してしまい、クラッシュしリペアエリアに運ばれますが、規定周回数に達するまでに修理を完了する事が不可能と判断して、痛恨のリタイアとなりました。

【第4戦オートポリスST-TCRクラス決勝レース結果】

1位 No.97	Modulo CIVIC	120	4:41'23.952
2位 No.10	IDI GOLF GTI TCR	119	4:41'12.320
3位 No.108	冴えカノfineレーシングwithRFC	118	4:41'18.999
4位 No.22	WAIMARAMA KIZUNA Audi RS3 LMS	117	4:41'25.372
5位 No.75	AZIMUTH CIVIC TCR	110	4:04'20.716
以上 順位認定			
No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	41	1:34'40.495
No.65	Phenomen Mars Audi RS3 LMS	15	33'06.026
No.45	BRIN・NAUB RS3 LMS	失格	
No.501	KCMG Annika CIVIC TCR	未出走	



【190号車 BRP Mercedes AMG GT4 決勝レース経過】

スタートは山脇選手が務めて、難しい路面コンディションの中、他クラス入交りながら、レース序盤を安定して周回を重ねて、続く奥村選手にドライバー交代とタイヤをレインタイヤからスリックタイヤに交換して再びコースに戻ります。レコードライン以外がまだ濡れている状態の非常に難しいコンディションの中、ロングステントで周回を重ねますが、最終コーナーでラインを外してしまい、コースオフして深いグラベルにつかまり、ストップしますがオフィシャルの牽引により復帰し、ピットに戻り水谷選手に交代して、徐々に回復するコンディションをしっかりと安定したドライビングで周回を重ね、再び山脇選手に交代して、レース終盤をクラス2位迎えます。レース終盤にライバルの3号車が車両トラブルにより緊急ピットインする事態が発生し、チェッカードライバーの水谷選手に交代した際に、首位となり、濃霧も発生して最後まで気を抜けない非常に荒れたレースは、濃霧の為赤旗で終了し、190号車は歓喜のクラス優勝でレースを終えました。

【第4戦オートポリスST-Zクラス決勝レース結果】

1位 No.190	BRP Mercedes AMG GT4	111	4:41'53.044
2位 No.3	ENDLESS AMG GT4	106	4:42'11.425

【コメント】

今年から導入したAMG GT4でクラッシュが続出するサバイバルレースを征して、優勝する事ができました。序盤戦にはトラブルが続きリタイアもありましたので漸く結果が出たことに非常にうれしく思います。まだスピードは足りていない状況ですので、強さと速さが兼ねあうように精進していきたいと思います。一方Audi RS3 LMSは非常に大切なレースをリタイアで落としてしまいました。残り2戦全勝をかけて戦い、最後の最後までシリーズチャンピオンを目指して戦って参ります。この場を借りましてご支援・ご声援頂きました、すべての皆様に感謝とお詫び申し上げます。また引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部
バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一



ST-TCR / ST-Z
#19 / #190

Birth Racing Project

Press release - 2019. 7.20-21

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■BRPシリーズパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先: office@brp.gr.com



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com